

Fly High, Together!



生徒会役員選挙が始まります



23日(月)の全校朝礼で、生徒会役員選挙の告示がありました。選挙管理委員長の山崎くんと副委員長の稲さんから、これから行われる選挙についての心構えと注意事項について伝えられました。今回の選挙では、生徒会長、議長、書記(男子1名・女子1名)が改選されます。書記は1年生から選出されますので、2年生は生徒会長と議長に立候補することができます。この選挙は、各クラスから選出された選挙管理委員会を中心に進められます。選挙管理委員はすでにポスターを完成させるなど、選挙に向けて活動を始めていました。まずは、この生徒会役員選挙について、生徒会の一員である生徒全員が関心をもち、附属光中学校のこれからについて真剣に考えていってほしいと思います。

2年生については、全校集会の後に学年集会を開き、選挙への取り組みについての話をしました。立候補する人だけが選挙に関わっているのではなく、だれもがこの選挙に対して責任があることを話しました。この選挙は、お互いを高め合うために行われるものであってほしいと思います。そのために、立候補した人には自分の考えや思いを一生懸命伝え、推薦をする人は自信をもって推薦できる人を選び、投票する人は附中の未来のことを考えて自分の意志で投票できるようにしなければなりません。それぞれが自覚をもって行動することが求められます。また、2年生にとってはこの選挙を成功させることに大きな意味があります。今後生徒会をリードしていく自分たちのリーダーを、無事に選出することができれば、そのリーダーは今後、安心して様々なことに取り組んでいけるようになると思います。その安心感が、学校に団結力を生み出すと思うのです。12月4日が投票日です。この生徒会役員選挙を通して、これからの附中への熱い思いをみんなで共有し、よりよい学校にしていくための力が得られるようになることを願っています。

Message

手を繋げば温かいこと 嫌いになれば一人になってくこと
ひとつひとつがあなたになる 道は続くよ
あなたが笑えば誰かも笑うこと 乗り越えれば強くなること
ひとつひとつがあなたになる 道は続くよ



歌手の絢香さんの「にじいろ」という曲の歌詞の一部です。親しみやすいメロディで、知っている人も多いと思います。絢香さんは、あるインタビュー記事の中でこの曲の歌詞についてこのように語っていました。

「あまりにも悲しいことや辛いことが起きたときって、全ての色が無くなってしまおうような、何も感じなくなってしまうような状態になってしまうけど、時間が経つと、それも自分にとって意味のあることだったんだらうなって思える瞬間がくる。いろんな困難を乗り越えているからその強さや輝きをもって生きている。言葉では言い表せないような深みをもっている人や、なぜか分からないけどすごく惹かれてしまう人って、きっとそういうことを何度も乗り越えてきたからなんだらうと思うんです。ひとつひとつのことがその人になり、ひとつひとつのことが自分になっていく。無駄なことなんてない、あらためてそう実感したんですね。」

この歌詞の世界は、一人ではなく誰かがいます。例えばその相手が友達ならば、一緒にいると温かさを感じるくらい楽しいのに、喧嘩をしまえばそのことを忘れてしまうくらい相手を憎く思ってしまう。でも友達はずっとそのままではいられない。友達が笑えば自分も笑ってしまうくらいうれしくなる。喧嘩してしまったことを乗り越えたことで、絆はさらに強くなる。そのような経験が、魅力的な人をつくっていくのだと思います。友達の存在が自分を魅力的にしてくれるのでしょうか。自分を振り返ってみてください。あなたは、友達を大切に思っていますか。仲間を大切に思っていますか。